

[oikawa_01]

活動タイトル	節電・省エネルギー診断、提案 (Co2 削減)
実施日	2022 年 7 月 7 日
場所	石狩管内の公共施設
対象数	自治体環境関係担当者3名
<p>(1) 今回の活動経緯、活動ポイント</p> <p>当該自治体からの依頼を受け、市内にある公共施設の省エネルギー診断を実施しました。省エネは最も脱炭素化に有効な手段ですが、さらに一步推し進め、省エネルギー診断による使用エネルギー削減に加え、再エネ提案を組み合わせることで、脱炭素化を加速させる提案が可能となります。省エネルギー診断では、省エネの専門家がビルや工場を個別に訪問し、その施設のエネルギーの無駄遣いや省エネ・再エネのポイントを見つけ改善策を提案します。今回訪問した施設では、施設内に多数の HF 蛍光灯が使用されていたことから、LED 蛍光灯への交換や、適切な照度を維持した灯数間引きによる省エネを提案しました。加えて、自家消費のための太陽光発電設備を導入し、施設で使用する電力を一部自家発電することで、省エネ、再エネ合わせて年間約 17 トンもの Co2 削減効果があることを伝えました。</p> <p>(2) 自治体職員からの感想</p> <p>診断に立ち会っていただいた自治体職員の方は、LED への変更や、間引きだけでこれほどの消費電力削減とコスト削減につながることに驚いていました。また施設正面は南向きであり、太陽電池を設置するには最適な方位とのことでした。</p> <p>(3) 診断から実践するための伝え方、診断後の感想</p> <p>今回の診断でのエネルギー削減ポテンシャルは、Co2 削減では年間約 17 トン、削減金額では年間約 66 万円でした。省エネ診断では、普段なかなか気が付かないエネルギーロスなどを具体的に数値化して「見える化」することで、優先して取り組む事項、そして取り組むことによるメリットが明確になります。すべての改善は予算上難しいかもしれませんが、今回の提案が省エネ、そして管理に関わるコスト削減に寄与することができればと期待しております。</p>	
実施写真等	